

Global PBL on IoT for Robotic

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2023年09月07日 ～2023年09月16日	ベトナム	ハノイ理工科大学 フェニカ大学	<ul style="list-style-type: none"> ・先進国際課程、国際理工学専攻 ・学部3年生、学部1年生、学部2年生、修士1年生 	(芝浦工業大学) 学生23名、学生バイト3名、 教員3名、職員1名 (ハノイ理工科大学) 学生19名、教員3名 (フェニカ大学) 学生11名、教員2名、職員 1名(ハノイ教育大学グエン・ タット・タン高等学校)学生1 名	PHAN XUAN TAN(先進 国際課程) TROVATO GABRIELE (先進国際課程) BUI NGOC TAM(先進国 際課程)



オープニングセレモニー

gPBL(グローバルPBL)2023がベトナムのハノイ科学技術大学(HUST)で開催されました。このプログラムは、新型コロナウイルス感染症のパンデミック後にベトナムで開催される2回連続のgPBLです。このプログラムには、ベトナムの2つの異なる学校/大学、工学教育学部(SEPD)、HUST、フェニカ大学が参加しました。また、IGPおよび情報通信工学科など他学部から参加者が参加する初めての海外プログラムでもあります。学生は8つのグループに分けられ、トピック(教育、農業など)がランダムに割り当てられました。各グループで学生たちはブレインストーミングを行い、既存の研究における技術的問題を発見し、その問題を克服するための解決策について話し合いました。それらのソリューションをもとにシステムの提案、開発を行った。最後に、彼らは成果を発表し、開発したシステムをデモンストレーションして実現可能性を示しました。

全体としてこのgPBLは成功裏に終わり、参加者は英語コミュニケーション能力を磨くとともに目標を達成することができました。双方の学生からは肯定的なフィードバックが得られました。彼らは皆満足しており、このプログラムが来年も継続されることを願っています。正直に言うと、一週間に上一緒に働いた後に別れを告げなければならなかったとき、彼らは大泣きしました。プログラム終了後、SITを知る人が増え、SITで学ぶ機会について多くの質問をいただきました。



システム開発



アイスブレイク



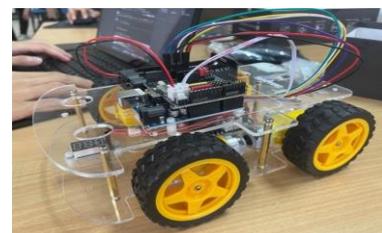
ワークショップ



プレゼンテーション



文化交流



学生の製作品